

あかこっこ

あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。 <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>

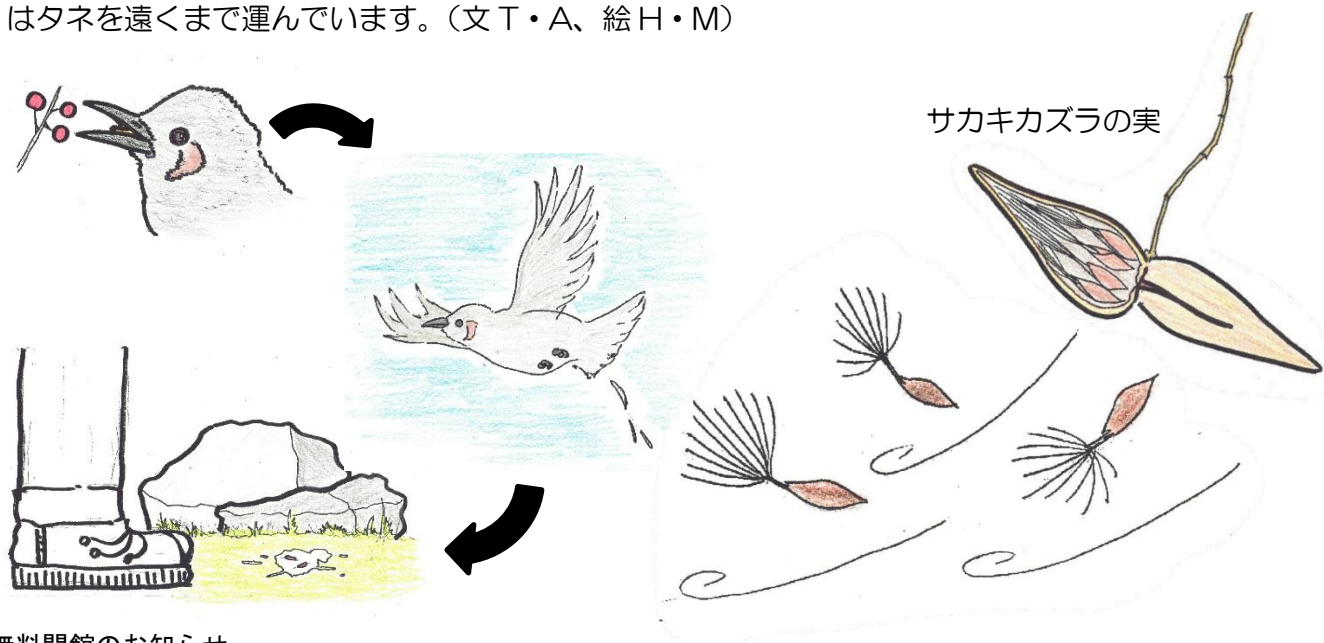
新天地へ旅する植物たちの知恵

森の中で、大きなタンポポの綿毛のようなものが落ちているのをよく目にします。手に取って見ると、綿毛には茶色いタネがついています。この正体は、テイカカズラとサカキカズラのタネです。

どちらも秋から冬にかけて実をつけるつる植物で、実が熟すと裂けて中から綿毛のついたタネがたくさんでてきます。この綿毛のおかげで風が吹くと遠くまでタネが飛んで、生息地をひろげることができるのです。

風散布と呼ばれる植物が自分のタネを遠くまで飛ばす方法のひとつで、タンポポが有名ですね。フッと息を吹いて飛ばした事がある人もいるでしょう。またカエデなどはプロペラのようなタネを風にのせて飛ばしています。ほかにもタネを遠くまで運ぶ方法はいろいろあり、アオノクマタケランやアリドオシなど赤い実をつける植物は、主に鳥類を利用します。鳥に実を食べてもらい、飛んで行った先でフンとしてタネを出してもらうことで、離れた場所へタネを運んでもらうことができます。そのため実の存在に気付いてもらえるよう、森の中でも目立つ色をしていることが多いです。

他にも動物にタネをくっつけたり、水に浮いて流されたりなど、さまざまな工夫を凝らして植物はタネを遠くまで運んでいます。(文 T・A、絵 H・M)



■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。
2月の無料開館日は4日（水）、17日（火）、28日（土）です。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2026.2 vol.347

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始 ■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>（カラー版をダウンロードはこちらから。）

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



アカコッコのアクセサリーづくり

レジンを使ってかわいいアカコッコのアクセサリーをつくろう。

【日 時】2月8日（日）14：00 ～ 15：30

【場 所】アカコッコ館

【対 象】小学5年生以上

※4年生以下の子は保護者と一緒にあわせて1個お作り下さい

【定 員】12名（要申込）

参加費
無料

講演会

ここまで分かった！三宅島のヒキガエル

伊豆諸島のヒキガエルを研究している馬籠さんに
三宅島のヒキガエルの今を分かりやすく教えていただきます。

【日 時】2月23日（月・祝）15：00 ～ 16：00

【場 所】アカコッコ館

【対 象】どなたでも

【講 師】馬籠 優輔氏（筑波大学）

参加費
無料

アカコッコの森づくり

アカコッコの生息に適した環境を増やすため、林床のツタなどを取り除きます。

【日 時】3月7日（土）10：00 ～ 15：15

【場 所】アカコッコ館

【対 象】中学生以上

【持ち物】動きやすい服装、軍手、長靴

参加費
無料

お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL：04994-6-0410 MAIL：miyakejima@wbsj.org

●やってみよう！アカコッコの森づくり！

今年度のアカコッコ個体数調査では、島内には約9940羽が生息しているという結果になりました。しかし、外来種のイタチや2000年噴火などの影響で、昔と比べるとその数はずっと少ないです。そのためアカコッコ館では「アカコッコの森づくり」としてアカコッコを増やす活動を行っています。

エサとなるミミズなどが探しやすいようにつる植物を刈ったり、トレイなどを設置して水場を作りアカコッコが好む環境を増やしていく取り組みです。

3月7日にはアカコッコ館で、アカコッコの森づくりイベントを行います。ご自宅の周りなどでもそのような取り組みができそうな場所があれば、ぜひアカコッコを増やす取り組みにご協力ください。

2月1日（日）は村民の日！アカコッコ館は無料で利用できます！

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>